

別記
第3号様式

京都府教育委員会教育長 様

令和8年2月25日

コミュニティ名 Muji
代表者所属名 宇治市立東宇治中学校
代表者職・氏名 竹下 こゆき

京都府若手教職員学び合いのコミュニティ育成支援事業報告書

次のとおり報告します。

1 コミュニティ名

Muji (旧:MLU4+1)

2 研究テーマ

数学におけるカリキュラムマネジメントと授業改善への方策

3 研究の目的

所属校および先進校の実践から生徒の学力向上につながる授業改善への方策を探る。

4 研究の成果と課題

【成果】ICTの有効的な活用を実践している先進校を視察することができた。

授業改善の必要性を改めて考えさせられた。

【課題】先進校の実践を授業や校内組織に生かすことができなかった。

視察先で繋がった他府県の教職員とのつながりを大切にしながら、情報交換する機会を増やしていく。

5 研究成果の波及方法

<ul style="list-style-type: none"> ・ 中学校教育研究会での事例紹介 ・ 宇治市教務主任会での研修を兼ねた報告会の設定 ・ 授業改善を軸とした校内の授業交流の場の設定

6 研究（活動）実績*

年月	研究（活動）内容（具体的に記載）	活動場所
9月	授業改善への協議	オンライン
10月	先進校視察	春日井市立高森台中学校
11月	京都府中学校教育研究会 数学科研究大会	宇治市立黄檗中学校
12月	2学期の実践の交流	オンライン
2月	今年度の活動のまとめ（成果と課題）	オンライン

7 予算執行状況

- (1) 旅費は、旅費執行状況報告書に記載のとおり
- (2) 図書については、受領書のとおり

8 他校へ勧めたい実践又は他校へ呼びかけたい共同研究（できるだけ具体的に）

テーマ	有効的なICT活用を推進するために
育てたい資質能力	情報活用能力
実践又は研究の 具体的内容	<p>視察校で実践されていた「授業のパッケージ化」の考え方に興味を持ちました。今後、ICTの有効活用が益々求められる中で、情報活用能力の向上の機会を確保することも重要である。</p> <p>視察校では、情報活用能力表を作成し、その表に沿って授業されていた。また、担任以外の教員が支援（T2）として常時教室に入ること、生徒に指導が行き届きやすい工夫がなされていた。指導案やワークシート等は、パッケージ化され、クラウド上に保存することで、誰でもいつでも授業ができる環境を整えていた。</p> <p>情報活用能力の指導の必要性を感じながらも、ICTへの苦手意識や経験年数の少ない教員の増加などにより、充実した実践ができない状況も少なくない。今回の視察先での「授業のパッケージ化」は、今後に生かせる方法であると感じた。</p>